

調べ方ガイド「大学は秋入学にするべき？」

By.岡山芳泉高校図書館

※ここに掲載している情報はほんの一例です。ほかの資料を調べる時は、出典と正確さ・鮮度を確認しよう。出典明記もお忘れなく！

関係する官公庁

文部科学省 (<http://www.mext.go.jp/>) 中央教育審議会大学分科会を中心に、様々な資料を見ることができる。

※ファイリング資料

- ・「各国の大学入試について」中央教育審議会高大接続特別部会（第3回）配布資料（H24.11.30）
- ・「高校教育及び大学教育との接続の現状」中央教育審議会高大接続特別部会（第1回）配布資料（H24.9.28）
- ・「大学への秋入学の導入等の検討に関する基本的な姿勢」産学協働人財育成円卓会議（第2回）配布資料（H24.5.7）
※「大学の秋入学に関する主な課題・論点」と題した資料付

関連の最新情報を知る

・『現代用語の基礎知識』自由国民社[031]、『朝日キーワード』朝日新聞出版[813.7]

※新聞社のサイトより

- ・日本経済新聞……特集「変わる大学」で秋入学に関する最新記事がまとめられている
- ・朝日新聞デジタル……朝日新聞・河合塾共同調査「ひらく日本の大学」の調査・分析項目に秋入学も取り上げられている

理解するための資料ピックアップ

図書

- ・小川真理子・藤田千枝（2004）『くらべてわかる世界地図<2>学校の世界地図』大月書店。[他館資料]
※「新学期はいろいろ」（14-15p）。下記の『図表でみる教育 OECD インディケータ』でも同様の資料を見ることが出来る。
- ・経済協力開発機構ほか『図表でみる教育 OECD インディケータ』明石書店。[他館資料]
※「OECD 加盟各国の教育を取り巻く状況を国際的に比較・評価するデータ集」。OECD 加盟諸国の学校が始まる月を掲載（471-472p）。
- ・『日本の論点』文藝春秋。[304] ※教育関係は毎年取り上げられる

雑誌記事「連続インタビュー「秋入学」私はどう考える」（サンデー毎日）→スクラップ資料有

- | | |
|--------------------|---|
| ・京都大総長・松本紘 | 「入学時期より入試改革が先だ」（3月25日号） |
| ・早稲田大総長・鎌田薫 | 「司法試験の受験技術優先教育が復活する懸念がある」（4月1日増大号） |
| ・慶応義塾大塾長・清家篤 | 「産業界の要請に応えることが目的ではない」（4月1日増大号） |
| ・東京大副学長・吉見俊哉 | 「国際化したら東大が得するとは限らない」（4月8日号） |
| ・国際基督教大学学長・日比谷潤子 | 「ギャップタームの留学にあまり意義はない」（4月15日号） |
| ・国際教養大学学長・中嶋嶺雄 | 「東大を見習う必要はない もっと個性を出すべきだ」（4月22日号） |
| ・立命館アジア太平洋大学学長・是永駿 | 「世界に門戸を開くなら入学時期は春と秋がいい」（4月22日号） |
| ・千葉大学学長・齋藤康 | 「なぜ、大学入学が18歳なのか。卒業も22歳である必要はない」（4月29日号） |
| ・一橋大学学長・山内進 | 「春入学で『導入期教育』を実施し、秋からの学期運営が現実的対応だ」（5月6・13日合併号） |
| ・九州大総長・有川節夫 | 「グローバル化で存在感を示すには学生の4分の1は留学生にしたい」（5月20日号） |

東京大学の Web サイト (<http://www.u-tokyo.ac.jp>)

秋入学の情報……TOP→「総長談論」→「入学時期の在り方についての検討などの総合的な教育改革」にまとめられている。
なお、東大全教員が賛同しているわけではなく「東大の秋入学移行に反対する東大教員有志の会」という組織も存在する。

※ファイリング……「将来の入学時期の在り方について よりグローバルに、よりタフに」（2012年4月発行学内広報特集版）

資料のお問い合わせは図書館まで♪

ここに掲載している情報はほんの一例です。ほかの資料を調べる時は、出典と正確さ・鮮度を確認しよう。レポートへの出典明記もお忘れなく！